

学校種別: 大学	学校課程コード: 2311-065-160
所在地都道府県: 愛知県	審査受付番号: 161020
学校名 課程名: 名古屋大学 工学部 環境土木・建築学科 建築学コース(平成29年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成28年度(2016年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2016/03/28
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	空間設計工学及び演習第1	2年	2
①建築設計製図	空間設計工学及び演習第2	2年	2
①建築設計製図	建築設計及び演習第1	3年	3
①建築設計製図	建築設計及び演習第2	3年	3
①建築設計製図	総合設計及び演習第1(構造)	4年	3
①建築設計製図	総合設計及び演習第1(計画)	4年	3
①建築設計製図	総合設計及び演習第1(環境設備)	4年	3
小計			19
②建築計画③建築環境工学④建築設備	空間設計論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画第1	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画第2	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史第1	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史第2	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史第3	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	物理環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	人間環境工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境システム工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	設備工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境システム設計及び演習	3年	2
小計			22
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	形と力	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学及び演習	2年	2.5
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	応用構造力学及び演習	2年	2.5
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	解析力学及び演習	2年	2.5
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	耐震工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造解析及び演習	3年	2.5
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄骨構造	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築基礎構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート工学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造・材料実験法	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料工学	3年	2
小計			28
⑧建築生産	建築生産システム	3年	2
小計			2
⑨建築法規	建築法規	3年	1
小計			1
⑩複合関連科目	図学	1年	2
⑩複合関連科目	人間活動と環境	1年	2
⑩複合関連科目	構造物と技術の発展	1年	2
⑩複合関連科目	情報処理及び演習	2年	1.5
⑩複合関連科目	計測技術及び実習	3年	2.5
⑩複合関連科目	造形演習第2	3年	1

学校種別: 大学	学校課程コード: 2311-065-160
所在地都道府県: 愛知県	審査受付番号: 161020
学校名 課程名: 名古屋大学 工学部 環境土木・建築学科 建築学コース(平成29年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成28年度(2016年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2016/03/28
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	建築学特別講義	4 年	2
⑩複合関連科目	空間計画論	2 年	2
⑩複合関連科目	都市・国土計画	3 年	2
⑩複合関連科目	防災安全	3 年	1
⑩複合関連科目	都市と文明の歴史	1 年	2
小計			20
①～⑨計			72
①～⑩計			92

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上	②③④ 2単位以上	⑤⑥⑦ 3単位以上	⑧ 1単位以上	⑨ 1単位以上
---------	-----------	-----------	---------	---------

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。